



# 平成29年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月8日

上場会社名 鳥越製粉株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 2009 URL <http://www.the-torigoe.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 鳥越 徹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 経理部長 (氏名) 中川 龍二三 TEL 092-477-7112

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	10,458	7.5	676	6.3	815	7.7	554	11.2
28年12月期第2四半期	11,304	0.9	636	20.7	757	14.9	498	21.2

(注)包括利益 29年12月期第2四半期 1,844百万円 ( %) 28年12月期第2四半期 1,132百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	23.84	
28年12月期第2四半期	21.44	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	40,804	31,971	78.3
28年12月期	38,964	30,430	78.0

(参考)自己資本 29年12月期第2四半期 31,937百万円 28年12月期 30,396百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期				13.00	13.00
29年12月期					
29年12月期(予想)				13.00	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,200	1.5	1,500	13.0	1,650	10.4	1,140	17.2	48.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	26,036,374 株	28年12月期	26,036,374 株
期末自己株式数	29年12月期2Q	2,762,354 株	28年12月期	2,762,049 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	23,274,210 株	28年12月期2Q	23,274,464 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績予想等の将来に関する事項は、現時点で当社が入手している情報や合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は種々の要因により大きく異なる場合がありうることをご承知おきください。業績予想に関する事項は、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府による各種政策の効果もあって景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、海外経済の不確実性や金融資本市場の影響など、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況の中にあって当社グループは、当期が最終年度となる中期経営計画「アドバンス2017」に基づく諸施策の実施に取り組み、持続的成長と安定的収益基盤の確立に努めました。当期の主な取り組みとして、精麦飼料部門の業容拡大を図るべく中島精麦工業株式会社並びに中島倉庫株式会社のそれぞれ全株式を取得し連結子会社としました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、製粉、食品、精麦の売上高がいずれも減少したことにより、104億5千8百万円（前年同期比7.5%減）となりました。

収益面では、保管料、物流費などの諸経費の削減に努めた結果、営業利益は6億7千6百万円（前年同期比6.3%増）、経常利益は8億1千5百万円（前年同期比7.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億5千4百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

単一セグメント内の区分別の状況は次のとおりです。

## (食料品)

①製粉については、小麦粉の出荷数量は増加しましたが、昨年10月に実施された輸入小麦の政府売渡価格引き下げに伴い、本年1月出荷分から製品価格の値下げを実施した結果、売上高は52億5千6百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

②食品については、イノベイトシリーズ(品質改良剤・日持向上剤)や食品素材等の加工食品の販売数量は増加しましたが、ミックス製品の既存品の販売が一巡した影響により出荷数量が減少した結果、売上高は36億5千3百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

③精麦については、需要が減少するなか販売競争が激化し精麦の出荷数量が減少したことに加え、原料価格の下落に伴い製品価格の値下げを実施した結果、売上高は14億9千7百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

## (飼料)

飼料については、販売単価の上昇により売上高は2千9百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

## (その他)

その他については、売上高は2千1百万円（前年同期比22.2%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は408億4百万円となり、前連結会計年度末比18億3千9百万円増加しました。この主な要因は、投資有価証券、土地、無形固定資産が増加し、現金及び預金、有価証券が減少したことなどによるものです。

また、負債合計は88億3千2百万円となり、前連結会計年度末比2億9千7百万円増加しました。この主な要因は、固定負債その他(繰延税金負債)が増加し、借入金、支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものです。

純資産合計は319億7千1百万円となり、前連結会計年度末比15億4千1百万円増加しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は104億3千7百万円となり、前連結会計年度末比11億6千2百万円減少しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、12億3千7百万円の収入（前年同期は26億3千万円の収入）となりました。この主な要因は、仕入債務の減少、棚卸資産の減少、法人税等の支払額の増加によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△18億3千万円（前年同期は△9億8千2百万円）となりました。この主な要因は、子会社株式の取得、有形固定資産の取得、無形固定資産の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、△5億7千万円（前年同期は△5億8千2百万円）と、前年同期並みとなりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

下半期におきましては、4月に輸入小麦の政府売渡価格が引き上げられたことに伴い、6月26日出荷分より製品価格の値上げを実施しましたが、価格改定を契機として販売競争が一段と激しさを増しており厳しい経営環境が続くものと思われま

す。平成29年12月期通期業績予想につきましては、平成29年2月9日に公表しました業績予想から変更はありませんが、販売状況の推移や原材料価格と製品価格の変動などにより、今後の業績に重要な変更が予想される場合には、適時適切に開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,818,001	7,862,776
受取手形及び売掛金	3,270,871	3,202,586
有価証券	3,161,500	2,961,500
商品及び製品	992,060	992,611
原材料及び貯蔵品	2,687,448	2,555,343
その他	148,062	218,505
貸倒引当金	△3,854	△3,936
流動資産合計	19,074,088	17,789,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,962,179	1,986,952
機械装置及び運搬具(純額)	1,685,305	1,722,921
土地	6,027,847	6,806,471
その他(純額)	130,920	206,147
有形固定資産合計	9,806,252	10,722,492
無形固定資産		
無形固定資産合計	11,343	303,819
投資その他の資産		
投資有価証券	9,957,957	11,863,777
その他	187,907	195,837
貸倒引当金	△72,587	△71,307
投資その他の資産合計	10,073,276	11,988,306
固定資産合計	19,890,873	23,014,618
資産合計	38,964,961	40,804,005
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,372,609	1,171,930
短期借入金	1,468,720	1,940,888
未払法人税等	391,584	443,660
賞与引当金	—	10,100
役員賞与引当金	23,038	10,794
その他	927,903	904,954
流動負債合計	4,183,854	4,482,328
固定負債		
長期借入金	1,550,050	831,022
退職給付に係る負債	33,588	33,464
その他	2,767,196	3,485,207
固定負債合計	4,350,834	4,349,693
負債合計	8,534,689	8,832,022

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,805,266	2,805,266
資本剰余金	2,811,070	2,811,070
利益剰余金	21,113,485	21,365,708
自己株式	△2,124,226	△2,124,472
株主資本合計	24,605,596	24,857,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,790,631	7,080,406
その他の包括利益累計額合計	5,790,631	7,080,406
非支配株主持分	34,044	34,004
純資産合計	30,430,271	31,971,983
負債純資産合計	38,964,961	40,804,005

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	11,304,148	10,458,196
売上原価	9,031,684	8,080,939
売上総利益	2,272,464	2,377,256
販売費及び一般管理費	1,636,182	1,701,138
営業利益	636,281	676,118
営業外収益		
受取利息	2,638	1,246
受取配当金	100,913	116,723
固定資産賃貸料	9,164	9,454
その他	27,231	24,600
営業外収益合計	139,948	152,025
営業外費用		
支払利息	12,880	10,429
その他	6,255	2,623
営業外費用合計	19,135	13,053
経常利益	757,094	815,090
特別損失		
固定資産除却損	763	869
減損損失	5,264	5,264
特別損失合計	6,027	6,133
税金等調整前四半期純利益	751,066	808,957
法人税、住民税及び事業税	258,079	246,246
法人税等調整額	△6,433	7,961
法人税等合計	251,645	254,207
四半期純利益	499,421	554,749
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	494	△39
親会社株主に帰属する四半期純利益	498,926	554,788

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	499,421	554,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,632,372	1,289,774
その他の包括利益合計	△1,632,372	1,289,774
四半期包括利益	△1,132,951	1,844,523
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,133,446	1,844,563
非支配株主に係る四半期包括利益	494	△39

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	751,066	808,957
減価償却費	305,082	310,551
減損損失	5,264	5,264
のれん償却額	2,873	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	63	51
受取利息及び受取配当金	△103,552	△117,970
支払利息	12,880	10,429
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,390	△12,244
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,095	△124
売上債権の増減額(△は増加)	452,534	439,897
たな卸資産の増減額(△は増加)	667,005	413,326
仕入債務の増減額(△は減少)	445,908	△212,620
有形固定資産除売却損益(△は益)	763	869
未払賞与の増減額(△は減少)	145,549	156,378
その他	△37,131	△316,450
小計	2,633,822	1,486,316
利息及び配当金の受取額	103,552	117,970
利息の支払額	△13,010	△10,598
法人税等の支払額	△94,125	△355,811
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,630,237	1,237,877
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△76,380	△68,891
定期預金の払戻による収入	73,666	67,679
有形固定資産の取得による支出	△979,464	△229,794
無形固定資産の取得による支出	—	△226,702
投資有価証券の取得による支出	△187	△50,189
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,322,560
貸付けによる支出	—	△120
貸付金の回収による収入	—	120
その他	110	290
投資活動によるキャッシュ・フロー	△982,254	△1,830,168
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△5,000	△5,000
リース債務の返済による支出	△21,394	△20,680
長期借入れによる収入	—	19,000
長期借入金の返済による支出	△276,860	△260,860
自己株式の取得による支出	△54	△245
配当金の支払額	△278,912	△302,445
財務活動によるキャッシュ・フロー	△582,221	△570,232
現金及び現金同等物に係る換算差額	821	286
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,066,583	△1,162,237
現金及び現金同等物の期首残高	10,228,557	11,600,016
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,295,140	10,437,779

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。